



しつけを堅苦しく考えず、 楽しく、楽に、一緒に生活する

この訓練所では、主にワンちゃんとの生活をサポートしています。しつけ教室や預かりなどで、ワンちゃんとの時間がより楽しくなるためのお手伝いをしています。飼い主さんからの相談は、お散歩でひっぱりまわしたり、トイレができない、人に吠えるといったものがあります。飼い主からすると、原因が分らず「どうしてそ

しつけに悩む飼い主が増えている

訓練士として40年以上にわたり、多くのワンちゃんと飼い主に向き合い、見守ってきた小佐野さん。これまでの経験から、ペットとの接し方や、しつける上で大切なことを伺いました。

まずは飼い主さんの気持ちを伝えましょう。大事なものは、褒めること。「すごいーやったねー」と飼い主さんが一緒に喜んであげて、ワンちゃんに「褒められた」と分かってもらう。褒められることが嬉しくワンちゃんが感じて、楽しく覚えられるようにしてあげることが必要なことです。ワンちゃんの気持ちだけを聞いていたら、上手くいませません。まずは自分を分か

うなっちゃうんだろう」と悩んでしまふ。自分でどうにかしようと思いがあっても、自分の子に当てはまらないことで、余計に混乱してしまふ飼い主さんが多いです。問題行動が出たり、しつけで困ったり、**すぐに相談する**のが良いですね。そのほうが飼い主さんも苦労しないと思います。

まずは一緒に喜んで褒めてあげる

しつけは子犬の時から、迎えたときから始めるのが一番良いですね。最初に社会に順応するよううにしてあげることが大事です。飼い主や他人、他の犬などとの関わりあいを理解させる。それには、ワンちゃんとの交流やコミュニケーションが必要になります。

しつけを堅苦しく考えない

単に「しつけ」と言っても漠然としてますよね。トイレができる、知らない人に向かっついていけない、噛まない。そういった**日常生活で必要なこと**がしつけなんです。生活する上で、他人に迷惑をかける程度のこと教えてあげられていれば良いと思います。堅苦しく考える必要はなく、教えるにしてもまずは楽しく！人もワンちゃんも、やっぱり楽しくなかつたら身につかないですね。

ワンちゃんとの生活で大事なことは、**楽しく、楽に、一緒に生活**すること。犬は癒しの存在ですから。癒やされながら、肩の力を抜いて、共に楽しく過ごすことが一番だと思います。



ペットも地域の一員として 暮らすために必要なこと

何気ない行動が地域の困りごと

市には、ペットに関するさまざまな相談が寄せられています。その原因の多くは、飼い主の何気ない行動。気にも留めていなかった行動が、周囲の人にとって困りごとになってしまっていることも。皆さんは、マナーを守った飼育ができていますか？

飼い主に求められる周囲への配慮

ペットへの感じ方は人それぞれです。動物が好きで、散歩中に犬や猫を見かけると自然と笑顔になる人もいれば、過去に怖い思いを

ペットに対する感じ方

飛びつかれたことがあってから近づかれるとこわい

見ているだけで癒やされるいやしの存在

アレルギーがあるから近づけない

うちの子もよその子も全部かわいい

ネコは好きだけど野良猫に花壇を荒らされるのは困る

した経験から苦手意識を持つている人もいます。小さな子どもや高齢者の中には、急に近づかれることに不安を感じる人も。さらに、動物アレルギーがある人にとつては、身近にペットがいることで、体調への影響を不安に思ってしまうかもしれません。大切なのは、「自分にとつての当たり前」が他の人にとつても当たり前ではないと理解することで。ペットも地域で暮らす大切な一員。だからこそ、共に安心して暮らしていくためには、**飼い主の責任ある行動**が欠かせません。日頃から適切なしつけを行い、鳴き声や飛びつきなどへの対策を心掛けることが、周囲への配慮につながります。

日常の思いやりで心地よいまちへ



人もペットも心地よく暮らせるまちにしていくためには、相手の立場を想像して行動するなど、日常の中のちょっとした思いやりが大切です。地域の一人ひとりが、周囲への気配りやマナーを意識していきましょう。

飼い主の心構え

- いろんな感じ方があることを知る
- 相手の立場を想像する
- 周囲への思いやりを持つ

正しい知識を身につけ、周りへの配慮を

市に寄せられる相談として、犬のふん尿放置のほか、野良猫への餌付け、それに伴うふん尿に関するものが多いです。ペットを飼い始めるときに、正しい知識がないことで、誤った飼育やしつけをしてしまい、その結果、地域でのトラブルに発展してしまふ。癒やしてくれる存在は、ずなのに、その子のせいでトラブルになるのは、飼い主さんにとつても辛いことだと思います。ふんを持ち帰る、ストレスを与えないなど、まずは正しい知識を身につけることが大切です。動物指導センターや動物病院などに相談するほか、市では毎年犬のしつけ方教室も開催しています。他の人の迷惑にならないように、周りへの配慮も気にしつつ、かわいいペットを大切に育ててもらいたいです。

環境課
環境保全・衛生係
原口主任



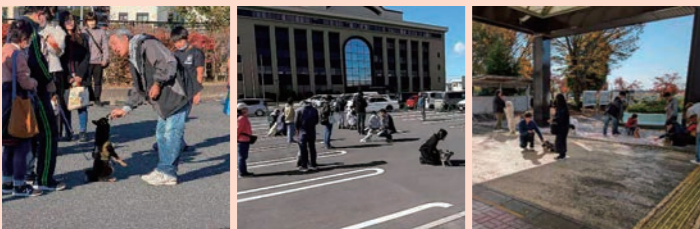
市で実施している取り組み

- ふん尿放置の注意看板を無料配布
- 犬のしつけ方教室の開催
- 地域猫の不妊・去勢手術の助成
- 環境保全巡視員によるふん尿放置の確認 (対象地区のみ) など



ペットに関する近隣での困りごとがあれば、環境課へご相談ください。

問 環境課環境保全・衛生係 (☎内線369)



▲市主催の犬のしつけ方教室では、30年以上小佐野さんに講師を務めていただいています。これまで、多くの方が愛犬とともに参加し、ワンちゃんと楽しみながら、しつけについて学びました。犬のしつけ方教室は毎年各地区で開催しています。次回の実施日など、詳細は広報くき10月号でお知らせ予定です。